

令和6年度 第2回 就労支援事業所研修会 報告 ～企業との意見交換会～



■日時■

令和6年9月12日（木）14：00～17：00

■場所■

福岡市舞鶴庁舎2階 大研修室

5社7名、27事業所30名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

〈企業紹介〉

意見交換会に先立ち、企業紹介を行いました。参加企業は、キューサイ(株)、(株)サワライズ、(株)スタッフサービス・ビジネスサポート、医療法人原三信病院、ヤマト運輸(株)の5社。各企業より、企業の概要、障がい者雇用の状況をはじめ、業務の特色ある内容や求める人材、人物像などについてお話いただきました。

いずれの企業情報も聞き逃すことが無いように、参加された方々が説明に耳を傾け、熱心にメモを取る姿が印象的でした。



〈意見交換会〉

参加者が5つのグループに分かれ、5社の企業と意見交換を行いました。1社約20分という限られた時間でしたが、活発な意見交換になりました。

参加事業所からは「視覚障がい者の職域拡大の可能性について」「業務内容や勤務時間の相談は可能なの？」「実際に必要なスキルは？」また「採用に向けた流れについて」など様々な質問がありました。それに対し、企業より、現在雇用している方の具体的な業務内容や配慮事項、職場見学・職場実習の受け入れ状況、今後、障がい者雇用の用意がある職域などについて、お応えいただきました。

ある企業の方が、「障がい者雇用というくくりが無くなるのが理想ですね」と話されていました。その言葉に、インクルーシブな社会、ダイバーシティの広がりを期待させるなど、意義のある交流会となりました。

〈参加事業所アンケートより〉

- ・本人の自己理解の重要性を再確認できました。支援者として何をすべきか、利用者にどのようなアプローチをするのが大切なのか、今後も考えていきたいと思えます。
- ・直接企業の声を聴くことができ、情報収集としてとても充実しました。実際の声を利用者に伝えるなど支援に役立てたいと思えます。
- ・企業別でいろいろな業種が分かり、利用者に適した職業を見つけるヒントになりました。

※一部抜粋

次回の就労支援事業所研修会は、令和7年2月を予定しています。
詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせしますので、是非ご参加ください！